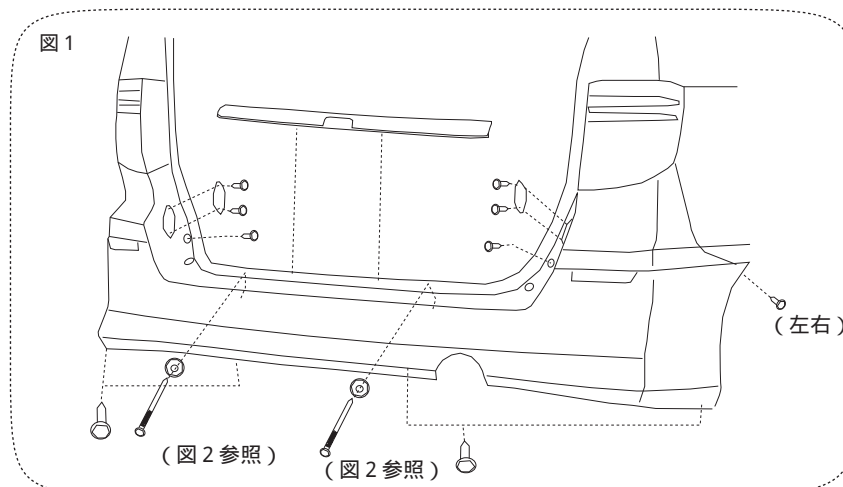


弊社の製品をお買い求め頂き誠にありがとうございます。

この商品はアルファード純正のリフレクター（反射板）が取り付けられているバンパー形状を基に忠実に型取りを行った商品の為、取り付けの際には必ず、バンパーの脱着が必要です。（他車種の同様のリフレクター形状でも装着は出来ません。）

下記の注意事項をご参照の上、バンパーを取り外してから、商品の取り付けを行ってください。

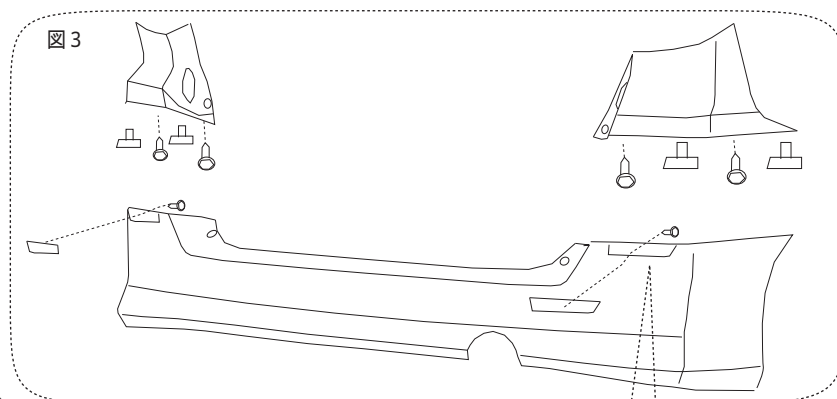
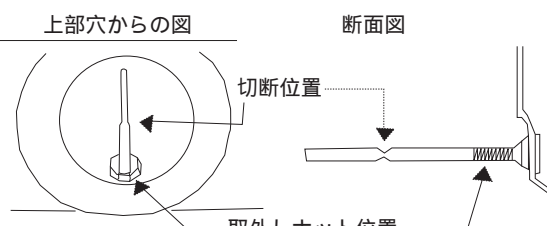
また、純正品の脱着に関してのご不明な点はお近くのカーディーラー様へお問い合わせ頂きますようお願い申し上げます。



<リアバンパー取り外し>

- 1) リアハッチを開け、バンパーを固定している、ビスを外します。（図1- ）
- 2) リアハッチのドアストッパーを外します。（図1- ）
- 3) リアハッチ周りの内張りを中央のみ取り外します。（図1- ）
内張りを剥がしますと、リアバンパーを内側から固定している、ネジとナットが穴から見えてきます。（図1- / 図2）
ネジの切欠きの部分でベンチ等を使用し、ソケットが通る用、ネジ本体を折り短くします。
- 4) タイヤハウス内のバンパー固定用ビスを取り外します。（図1- ）
- 5) バンパー下部の固定用ビスを取り外します。（図1- ）
- 6) バンパーを固定しているビスが全て外しましたら、クリップ等に注意し、バンパーを取り外します。

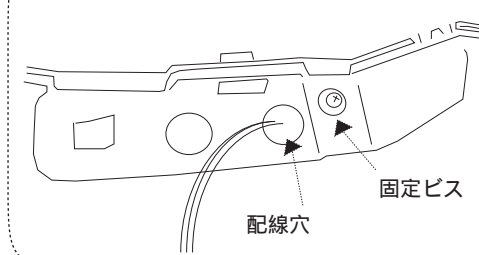
図2 リアバンパー固定用ナット図



<LEDリフレクターの取り付け>

- 1) 取り外したバンパーの裏側からビスとクリップを外し、バンパーを分割させます。（図3- ）
純正リフレクターを固定しているビスを外します。（図3- ）
- 2) バンパーを分割させ、純正のリフレクターを外します。
GARAXのLEDリフレクターを純正のリフレクター同様にはめ込み、配線をバンパーの穴から逃がします。（図4- ）
付属のビスに取り替えて固定をします。（図4- ）
- 3) 配線を純正テールランプの後側まで取り回し、付属の分岐タップで、下記の配線色をご参照の上、純正テールランプの配線と結合させます。
この際、必ず「スモールランプ点灯時」と「ブレーキランプ点灯時」のどちらか一方をご選択頂き、両方を結線させないようご注意ください。

図4 リアバンパー裏側配線例



【スモールランプ点灯時】		【ブレーキランプ点灯時】	
（車両側）	（LEDリフレクター側）	（車両側）	（LEDリフレクター側）
緑単色	赤色	緑白色	赤色
白or黒	黒色	白or黒	黒色

（車両により上記の通りで無い場合も御座いますので、必ず検電テスターで確認してください。）

4) 配線が出来ましたら、点灯チェックを行います。

5) 点灯チェックが完了しましたら、バンパー等の取り外した部品を元通りに取り付け再度、製品の点灯チェックを行い完成です。